

事業番号	13 01 02	事業改善シート（令和4年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水道事業（末端給水事業）	部局	企業局	課・室	水道事業課		
		実施期間	S38 ～	E-mail	kigy@pref.nagano.lg.jp		
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）との対応関係							
重点目標							
総合的に展開する重点政策	2-5 地域に根差した産業の振興		4-1 県土の強靱化		4-5 地球環境への貢献		
	6-1 個性豊かな地域づくりの推進						

1 現状と課題

- ・給水エリア（長野市・上田市・千曲市の一部と坂城町）における将来給水人口や水需要が減少する見込みの中、施設・管路の大量更新期の到来や大規模災害に備えた計画的な耐震化による投資額の増大が見込まれている。
- ・将来の水道事業の広域化を見据え、地域との共同・連携、培ってきた技術力を活用した地域貢献が求められる。

2 事業目的

- ・将来にわたり安全・安心な水道水を安定して供給する持続可能な経営体制の確立に向けた、未来への計画的な投資、人材の確保・育成と広域連携の強化
- ・お客様に安全・安心な水道水を安定的にお届けできるよう、アセットマネジメント（長期的収支予測に基づく資産管理）を活用して施設・設備の計画的な更新等を実施
- ・お客様サービスの充実に向けて、関係市町村等との連携を強化するとともに、地域における官民連携を推進し、顧客満足度を向上
- ・近年頻発する大規模災害等を踏まえ、基幹管路の耐震化を前倒して実施するとともに、災害発生時における広域的連携を強化
- ・知事部局と連携して市町村等とともに設立した長野県水道事業広域連携推進協議会等において、広域化・広域連携等の取組を推進

3 予算のポイント・主な取組（当初予算又は補正予算時の実施予定）

- ① 未来への投資
- ・施設設備の老朽化対策・耐震化の計画的な推進
 - ・施設設備の浸水対策の推進
 - ・水道施設のダウンサイジング検討・実施
- ② リスクマネジメント
- ・「安心の蛇口」の整備（1か所）
 - ・危機管理体制の整備
- ③ 地域への貢献・地域との連携
- ・改正水道法の趣旨を踏まえ、関係市町村等との広域化・広域連携に向けた取組を推進
 - ・漏水調査機器の貸出及び技術支援による市町村有収率向上支援、市町村等水道事業者を対象とした相談窓口の運営や実務研修会の開催
 - ・「安心の蛇口」の整備（1か所）（再掲）

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度	R3年度	R4年度		R4年度 目標値	達成 状況	設定理由	
			実績	実績	推移	実績				推移
①	経常収支比率	%	115.3	113.1	↘	110.7	↘	107.7	達成	財政計画に基づき経常収支比率100%以上を維持し利益を確保
②	損益	千円	514,419	457,574	↘	379,025	↘	108,305	達成	財政計画に基づき経常収支比率100%以上を維持し利益を確保
③	有収率	%	86.7	86.4	↘	85.8	↘	90.4	未達成	経営安定のための有収率（配水量に対し料金収入の対象となった水量）の向上
④	基幹管路の耐震適合率	%	95.1	96.0	↗	97.1	↗	97.6	未達成	投資計画に基づく耐震化の推進
⑤	重要給水施設に至る管路の耐震化ルート数（累計）	ルート	29	33	↗	35	↗	39	未達成	投資計画に基づく耐震化の推進
⑥	老朽管残存率	%	0.0	0.0	→	0.0	→	0.0	達成	投資計画に基づく老朽化対策、有収率の向上
⑦	塩化ビニル管等の解消率	%	0.0	19.2	↗	31.5	↗	32.6	未達成	投資計画に基づく老朽化対策、有収率の向上
⑧	「安心の蛇口」の整備数（累計）	箇所	12	12	→	14	↗	15	未達成	応急給水拠点「安心の蛇口」の整備（熊本地震の状況等を踏まえ、令和7年度までの整備目標11か所→20か所に倍増）

5 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R4年度	872,982	7,922,401	45,135	8,840,518	0	7,565,068	43.0
R3年度	1,063,854	7,409,742	40,371	8,513,967	0	7,218,350	44.0
R2年度	802,306	7,530,026	△ 13,258	8,319,074	0	6,774,268	45.0

事業番号	13 01 02	事業改善シート（令和4年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	水道事業（末端給水事業）		部局	企業局	課・室	水道事業課

6 主な取組実績と成果

未来への投資

新田1工区送水管布設替工事他 管路耐震化更新延長 3.4km
 舞田～仁古田工区配水管布設替工事他 老朽管更新延長 1.0km
 四ツ屋浄水場豪雨（浸水）対策工事他 防水壁設置 138.9m

リスクマネジメント

災害時の避難所等における応急給水拠点「安心の蛇口」を新たに2箇所整備
 いなさと公園（長野市）、塩田西小学校（上田市） 計2箇所



地域への貢献・地域との連携

「上田長野地域水道事業広域化研究会」において、組織体制の検討等を実施
 市町村等水道事業者相談窓口の開設、水道事業実務研修会の開催（計14回）、
 漏水調査機器の貸出（2町2村）による市町村支援



7 成果指標の達成状況に関する要因分析

指標①	経常収支比率	R3年度推移	↘	R4年度推移	↘	達成状況	達成
施設の修繕や委託発注における計画見直し等による経費の減少により目標を達成した。人口減少により料金収入の増加が見込めない中で、浄水方法の運用や施設等修繕計画の見直しによる経費縮小に努めていく。							
指標②	損益	R3年度推移	↘	R4年度推移	↘	達成状況	達成
指標①の分析のとおり。							
指標③	有収率	R3年度推移	↘	R4年度推移	↘	達成状況	未達成
小口径管路の老朽化や凍結による漏水により目標値に届かなかった。検針に合わせた漏水調査等に加え、R4年度に実施した衛星画像データの解析による漏水調査結果を用いた効率的な修繕を行い、有収率の向上を図っていく。							
指標④	基幹管路の耐震適合率	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	未達成
経営戦略の投資総額における事業費の調整、資材価格等の高騰による施工量の縮小、優先工事である申込工事件数の増加等のため、目標値に届かなかった。経営状況への影響を考慮した上で、計画的に更新を行っていく。							
指標⑤	重要給水施設に至る管路の耐震化ルート数（累計）	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	未達成
経営戦略の投資総額における事業費の調整、資材価格等の高騰による施工量の縮小、優先工事である申込工事件数の増加等のため、目標値に届かなかった。経営状況への影響を考慮した上で、計画的に更新を行っていく。							
指標⑥	老朽管残存率	R3年度推移	→	R4年度推移	→	達成状況	達成
計画的な更新により目標を達成した。							
指標⑦	塩化ビニル管等の解消率	R3年度推移	↗	R4年度推移	↗	達成状況	未達成
資材価格等の高騰による施工量の縮小のため、目標値に届かなかった。経営状況への影響を考慮した上で、計画的に更新を行っていく。							
指標⑧	「安心の蛇口」の整備数（累計）	R3年度推移	→	R4年度推移	↗	達成状況	未達成
設置場所及び施工期間の調整に時間を要し、事業を繰り越したため、目標値に届かなかった。戦略期間内に目標を達成できるよう整備を進めていく。							

8 今後の事業の方向性

(1) 令和4年度の実績、成果指標の分析及び県民の意見等を踏まえた課題

- ・末端給水事業の経営状況においては、動力費の高騰等、物価高による支出の増への対応が必要。
- ・耐震化・老朽化対策事業においても、資材価格等の高騰に伴い、経営状況への影響と経営戦略の投資総額を考慮し柔軟に対応することが必要。

(2) 翌年度以降の事業改善の方策

安定的な水道水の供給が行えるよう、経費縮小や更新計画の見直し、適正な料金体系の検討を行う。

事業番号	13 01 02	細事業一覧（令和4年度実施事業分）	□当初要求 □当初予算案 □補正予算案 ■点検			
事業名	水道事業（末端給水事業）		部局	企業局	課・室	水道事業課

細事業 No.	細事業名		R2年度 決算額	R3年度 決算額	R4年度 決算額
1	水道事業（末端給水事業）		6,774,268 千円	7,218,350 千円	7,565,068 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和4年度実施内容（実績）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	施設設備の老朽化対策等の加速	直接委託	安心・安全な水道水を安定的に届けるため、施設設備の老朽化対策、耐震化を計画的に推進 塩化ビニル管布設替 L（延長）=2.5km		
2	リスクマネジメントの推進	直接委託	大規模災害等に備え、応急給水施設「安心の蛇口」を整備 「安心の蛇口」の整備 2か所		
3	水道事業の広域化等の推進	直接委託	持続可能な水道事業確立のため広域化を推進（上田・長野地域 住民説明会の結果を踏まえ広域化推進） 上田長野地域水道事業広域化研究会実施 1回、市町議会合同勉強会開催 1回		